



# 花咲かタイムズ

第3号 3年生用  
令和4年8月31日  
進路指導部



## ~Challenge Your Dreams~

チャンスというものは、ちゃんと準備をした者だけに微笑んでくれるものです。(マリ・キュリー)

就職試験に向け、面接指導が始まりました。9月末には前期末考査、10月からは、大学・短大・専門学校への推薦入試も始まります。3年生にとっては、大変厳しいスケジュールになりますが、皆さんがこの時期をどう乗り切ることが今後の人生を大きく左右すると言っても過言ではありません。「ベストを尽くした！」と振り返ることができるよう、それぞれの試練に立ち向かう準備をしてください。

また、これからは高校生活の総仕上げの時期です。卒業研究作品発表会や介護福祉士国家試験等に全力で取り組み、頑張りましょう。

### 就職編

### 9月16日(金) 就職試験開始

いよいよ就職試験が始まります。試験のことを考えるとどうしても緊張してしまうと思いますが、十分な準備をしておけば心配することはありません。以下に、試験前日までに確認しておくこと、当日に注意することを書いておきますので、しっかりチェックして準備しましょう。

#### 【前日までに・・・】

- 試験会場までの経路、交通機関や所要時間を確認する  
事前に試験会場まで下見に行く。  
公共交通機関は、平日と土・日では時刻や時間が異なるので注意する。
- オンライン面接の可能性もあるため、事前に電子機器の扱いについても確認をする。
- 健康管理に気を付ける  
就職試験に追試はない。感染対策を徹底し臨むこと。
- 制服や髪型の確認をする  
制服は早めにクリーニング。好感をもたれる髪型に。爪は2、3日前に切っておく。
- 当日の持ち物は必要最小限にする  
筆記用具はシャープペンだけでなく、HB以上の鉛筆を。(適性検査は鉛筆で)  
ボールペン、メモ用紙を忘れない。
- 受験企業の連絡先を必ずメモし、携帯する(何かあったときの連絡用)
- 新聞にも目を通して、社会の状況を把握する
- 就職問題集を、もう一度最後まで目を通す
- 「進路の手引」の面接質問事項には全部応えられるように準備する  
先生・友達・家族に協力してもらい、何度でも繰り返し練習する。  
鏡で表情の再確認をする。(笑顔の練習)  
※マスク着用時は表情が伝わりにくいため、声の印象も重要になる。



#### 【当日の朝は・・・】

- 服装と持ち物の確認  
身だしなみが整っているか。筆記用具はそろっているか。  
企業が指定した持ち物は持っているか。  
企業からの案内文書、または受験先の住所、電話番号のメモを忘れずに持つ。
- 朝食をしっかりとる  
当日の自分の体調に合わせて、万全の体調で試験に臨めるようにしよう。
- 会場には30分前には到着できるように家を出る  
もし遅れそうな時は、学校と受験先に連絡をする。遅れる理由をはっきり述べること。

### 【試験会場に到着したら・・・】

- 建物に入る前に、携帯電話の電源を切る
- トイレを済ませておく
- マナーには十分に気を付け、誰にでも笑顔で挨拶をする  
面接担当の方だけでなく、その他の社員の方もあなたを見えています。

### 【終わった後は・・・】

- 最後の指示をよく聞く  
面接終了後、ホッとして大切な連絡を聞き漏らさないように注意。  
丁寧に挨拶をする。
- 試験が終了し、試験会場を出たら学校の進路指導部、担任の先生に連絡する
- 受験報告書(2種類)に記入し、提出する  
後輩のために受験報告書が正確に書けるように、メモを忘れずとる。

☆家に着くまでが試験という気持ちで、最後まで気を抜かないこと  
面接担当の方だけでなく、その他の社員の方もあなたを見えています。

### 【結果が判明したら・・・】内定後の入社辞退は認められません！

- 内定通知を受け取ったら、すみやかに企業に「礼状」を送付する  
「進路の手引き」で書き方の注意点をよく確認する。
- 不合格の場合は、次の受験企業を検討する  
8月以降も各企業からの求人が届いています。
- 内定の報告  
担任、科長、進路指導部、教頭先生、校長先生に希望企業に内定したこと、今後の決意を報告する。

## 進学編

### 志望校合格を目指して

すでに出願許可や合格通知を受け取っている人もいますが、多くの進学希望者は、これから本番です。9月12日、10月13日の推薦選考会議で、指定校推薦やその他推薦について審議され推薦が決まります。しかし、受験先が内定しただけで、合格が決まったわけではありません。入試も定期考査も全力で取り組みましょう。



**また、前期末考査の成績が推薦基準を下回った場合は受験できません。**

☆合格に向けて、そして合格後も入学に向けて勉強を続けることが一番大切。

- ① 試験科目を確認し、過去問をチェックする。進路指導室には過去の受験報告書があります。
- ② 面接や小論文の練習に取り組む。  
小論文は志望校に沿った対策が必要です。早めに指導を受けてください。
- ③ 自分の進む分野に関する情報を収集する。(本を読み、ニュース、新聞などをチェック)
- ④ 入学後に向けて、普通教科の学習にも積極的に取り組む。

☆出願書類の発送や合格手続き、学費納入などは各自で行う。

- ① 出願の前に担任、副担任、進路指導部の点検を受けてから発送すること。  
インターネット出願の場合も担任に確認を受けること。
- ② 募集要項でよく確認し、期限に遅れないよう、書類の入れ忘れがないようにする。
- ③ 学費納入については、保護者の方と共に、期日や金額をよく確認する。

志望校によって受験時期、受験方法は様々です。各自、志望校が確定したら、すぐに担任と相談し、志望校合格に向けたスケジュールを立て、合格・入学に向けて取り組んでください。